

## 【はじめに】

### 病者や障害者の本人だからできる調査研究事業

なんらかの精神疾患や障害をもったものが、従来の統計では出てこなかった、自分たちにとって大切なデータを、自分たちの手で集めるといった目的意識をもったものが運営実施を続けています。その結果、従来とは全く違う統計結果も見えてきました。いわゆるやらせ統計といわれたものとは異質なものともいえるでしょう。また、アンケート調査に回答することにより、回答者が自分自身の問題に気づくということが一つの着目点でもあります。

まず、調査結果の障害者及び病者の生の声のデータを見ることにより、周りの支援者がその実態に気がつきます。そして、周囲がかわることによって、本人の自己肯定に繋がり、その本人も変化していきます。

今まで病者や障害者の体験談は大切にされています。しかし、その個人特有の経験と扱われるため、裏付けがないように思われてきました。その部分を統計といった手法を使い、体験談をグラフや数字にすることにより、全体的に起きていたこととしても理解することが可能になりました。

専門家ではできないことや聞きにくいことも、病者同志であるからこそ聞くことができ、回答者に配慮もできるので、普段に何も言わない病者が本音を書いてくれます。

この統計自主事業は「病者だからできないのではなく」、「病者だからできることがある」ということを示しつづけています。

### 国や研究者が実施した統計との違い

- ・当会の特性は障害者及び病者だけで構成されています。
- ・営利目的ではありません。
- ・よくある調査（専門家による専門家の為の調査）ではありません。
- ・専門家の調査とは違う障害者や病者の視点からの分析により、障害者及び病者の置かれた現状が把握しやすくなっています。
- ・調査を続けていくことにより社会からつくられた偏見がなくなり本人の望むケアや支援を受けやすくなります。
- ・その本人にあったケアや支援を受けやすくなります。
- ・病者本人が、求める医療（オーダーメイド医療）がわかりやすくなります。

### 今回発見された薬へのニーズ

- ・今まで分からなかった薬による身体状態の異変。
- ・本当はあった再発の予兆。
- ・当事者が飲みたがらない薬には理由があった。
- ・退院しても続く病院と同じ活動時間帯。
- ・今求められる剤形のパッケージの利便性。
- ・1,000人の声が訴えたこの統計を国や厚労省に活かしてほしい現実。

当事者による当事者の生活の質（QOL）向上をめざす  
NPO法人全国精神障害者ネットワーク協議会  
調査研究事業部

\* データの所有権は、NPO法人全国精神障害者ネットワーク協議会

本調査の一部あるいは全部を無断で利用（コピー等）することを禁じます。  
使用される場合は、NPO法人全国精神障害者ネットワーク協議会の許可を得てください。

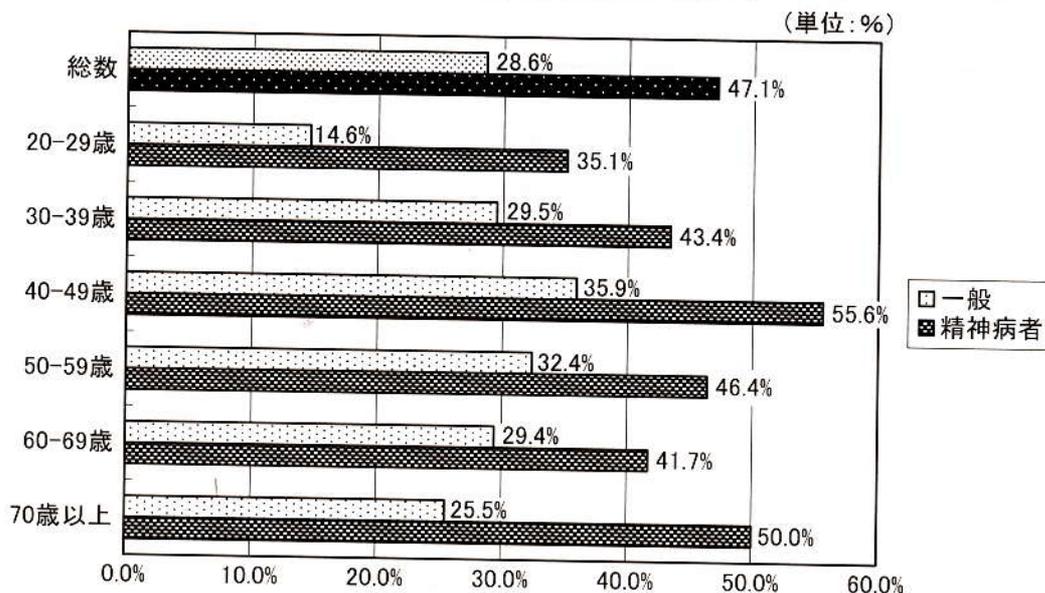


## 患者のつぶやき

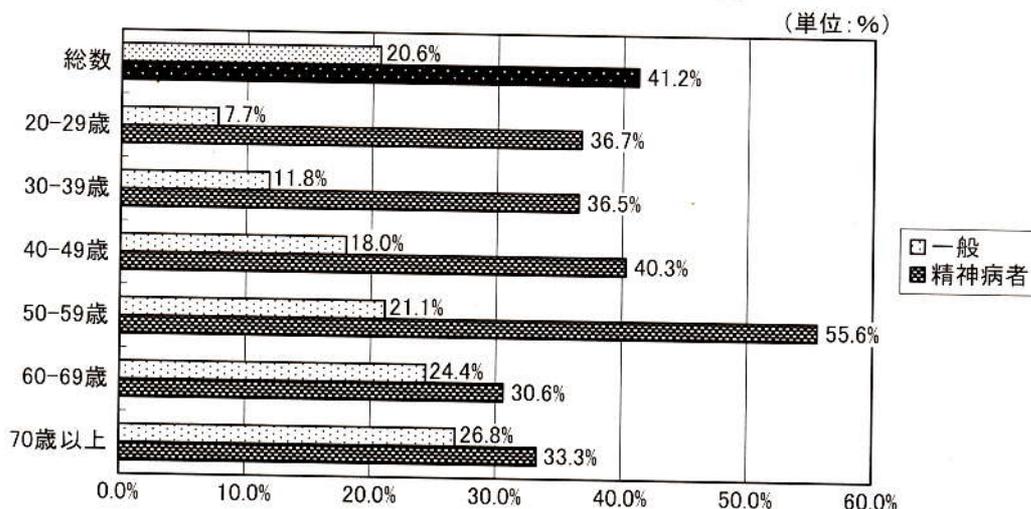
- 明日もまた 付き合い処方 医師満足 しらぬが仏 患者は仏
- 手のひらに いっぱいの薬 腹いっぱい 朝な夕なに 万年床
- 下を向き 人から知られず どこに行く 遠くの病院 誰にも知られず
- 薬取り 3時間待ち 3分間 患者を見ずに パソコンと友
- 今思う 心は仏 手法は鬼 医は仁術 医は算術
- 入退院 昔十年 今三ヶ月 けれど治らず 回転ドア
- 眠りたい 飲んでも飲んでも 眠れない 増える眠剤 輝く<sup>まなこ</sup>眼
- 副作用止め 飲めば必ず 便秘なり たまに出たとき ほっとする
- 入院だ 出された薬を ペットと吐き出し おかげで 今は社会復帰
- 人はいう 病は気から すぐ治る そういわれつつ 数十年
- 良い薬 にっこり笑って 受け取ります 家に帰って ゴミ箱の中



男性の一般者と精神病患者との肥満比較



女性の一般者と精神病患者との肥満比較



社会一般者と精神医療ユーザー（精神病患者）の肥満の比較をみて

平成20年国民健康・栄養調査肥満者比較（以下一般）と精神医療ユーザーの肥満の状況（以下ユーザー）での全体的な男女とも大きな差が出ています。各総数比較では一般男性28.6%とユーザー男性47.1%では18.5ptで1.6倍です。一般女性20.6%とユーザー女性41.2%では20.6ptの2倍です。各男性40-49歳をピークに捉えて視ると19.7ptの差が出ています。ユーザー男女とも肥満者（BMI $\geq$ 25）の割合が高く成人病に罹るリスクが出ています。

作られる成人病のリスク

特出しているのは各男性20-29歳20.5ptで2.4倍です。ユーザーが精神科病院に受診して精神科薬を服薬し始めている点です。これはユーザー女性にも伺えられます。ユーザー男女とも肥満者（BMI $\geq$ 25）の割合の素質が出ています。食生活以外に一般とユーザーの肥満者（BMI $\geq$ 25）の割合差異は何処から来るのだろうか。今日、多種多剤を服薬し、どの薬に原因があるのか複合的な作用なのか特定できない。個人的因子だけであろうか。